

不適合情報

2018年8月2日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	タービン補機冷却海水系ポンプ予備機の点検時、部品の不良を確認した。当該部品を修理。	
2	3号機	所内蒸気戻り系凝縮水排水装置の点検時、排水装置(6台)の排水口に減肉を確認した。当該排水口を交換。	
3	4号機	タービン建屋排風機室空調機の点検口にパッキンの剥がれを確認した。当該パッキンを交換。	
4	4号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ室空調機の点検口にパッキンの剥がれを確認した。当該パッキンを交換。	
5	5号機	取水口除塵装置装置門型クレーンの点検時、走行レールの継目ボルト(1本)に破断を確認した。当該ボルトを交換。	